

ここで見られる植物：ヤマモモ (Japanese Bayberry; *Morella rubra*)

常緑樹のヤマモモは、鳴門に代表されるような、温暖で山がちな沿岸地域を好み、ここでは鳴門公園や家庭の庭、道路脇でよく育ちます。ヤマモモの幹は 15m ほどの高さに生長し、幹は 1m ほどの周長に達します。葉柄は短く、葉の形は細長い楕円形です。4 月頃には花弁のない花が葉のわきに咲き、緑色から暗い赤紫色に熟れるぷっくりした果実を発展します。ピリツとした果汁は健康ドリンクや料理の材料としても人気です。ヤマモモの樹皮にも価値があり、茶色の染料を作るのに使われます。